

北風と太陽

香芝市立香芝北中学校通信

NO.41 2023.2.14 文責 上谷基博

あいさつが飛び交う街に！

あっという間に2月も3週目に入りました。インフルエンザが流行っていますね。手洗いやうがいなど可能な防止対策はしようね。

さて、右の写真、ある3年生の教室前の廊下の窓に貼られたポスターです。

「挨拶が世界を繋ぐ まずは身近な人と！」
すごくステキな言葉だと思いませんか。

あいさつすることの大切さについてはこれまで繰り返し伝えてきました。グランドデザインにある『目指す生徒像』のトップが「進んであいさつできる生徒」ですね。

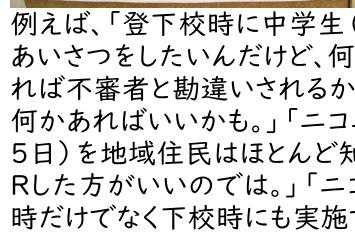
実は2月6日(月)15時から書写室でコミュニティ協議会という会議をやったんです。普段いろんな形で本校教育活動に力を貸して下さっている地域ボランティアの方々やPTA役員の方々、担当の先生方で話し合いを行いました。その中で、「北中学校区であいさつをもっともっと活発にして行きたい！」というテーマで意見を出し合ってました。30人ぐらいの大人が本当に真剣に考えました。

例えば、「登下校時に中学生（みんなのことね！）にあいさつをしたいんだけど、何も（示すものが）なければ不審者と勘違いされるかもしれない。タスキか何かあればいいかも。」「ニコニコあいさつ（毎月25日）を地域住民はほとんど知らないので、もっとPRした方がいいのは。」「ニコニコあいさつ、登校時だけでなく下校時にも実施するのはどうだろう。」

みなさんはどんな風に考えますか。因みにみなさ

ん、登下校時に道で会う方に対してあいさつしたりしますか？校門前に立ってあいさつしながら見ると、通勤や犬の散歩など、歩いてる方がいらっしゃいますが、それ違う時に、「おはようございます！」って声かけてる人、残念ながらいないかも。上谷が知らないだけかもですが。

今年度、上谷は生徒指導部長と校門前を通る車すべてに頭を下げるんですが、だんだん我々の行



動に気づいて、頭を下げてくださるドライバーさんが増えてきました。「我々としては横断歩道前で停まってくれる車が1台でも増えたらいいな。」ぐらいのつもりでやってるんですが、つくづく続けることって大切だなって思いますわ。あいさつが飛び交うとか横断歩道前で停まる車が増えるとか、そんな街って良いと思いませんか!!

みんなにどんどん活躍してほしいです。

2月10日(金)放課後、校内をブラブラ歩いてみました。2階に上がってみると、2年生の修学旅行実行委員会が立ち上がっており、熱い論議をしていました。もう3ヶ月後に出発だよね。後日担当の先生に教えてもらったんですが、クロムブックを活用し、各自が自分で記入（共同編集）していくような方法



で進めてくれてるんですね。生徒が修学旅行の計画に全面的に関わる素晴らしい取組だと思います。書写室では張り詰めた空気の中、漢字検定が行われていました。また校舎のあちこちで吹奏楽部、美術部、ホームメイキング部、華道・作法部が活動していました。自分の趣味や特技を生かして何か物事に取り組むって良いですね。やっていることはみんな違うんですけど、どの人も1つのことに熱中しているのはみんな同じだなって思いました。とにかく1日1日を大切に、主体的に活動しながら青春時代を謳歌してくださいね。応援しています。



ちょっと一息。



私事で恐縮ですが、1月の始め、旅行に行つてきました。1日目横浜から江ノ島に向かう途中、戸塚駅で下車し、徒歩10分ほどの道路で箱根駅伝の応援をしました。復路9区。あまりのスピードに驚愕!! 2日目、江ノ島から鎌倉へ江ノ電で向かう途中、鎌倉高校前駅で下車し、左の写真をパチリ! コミックを読んだことも、映画を観たこともありませんが、この場所、ファンの間では聖地になってるんですね。天気が良く景色もサイコウでした。